

「地域に役立つ発明家になろうプロジェクト」

日本GE (ゼネラル・エレクトリック) の取組紹介

GEは、テクノロジー、メディア、金融サービスなどの分野で、多種多様な事業を世界100か国以上で展開しているグローバル企業です。日本GEは、社会貢献活動の一環として、社員ボランティアによる教育支援活動を行っています。GE創始者の一人である発明王「エジソン」にちなんで小中学生を対象として独自に開発した総合的な学習プログラム「地域に役立つ発明家になろうプロジェクト」が、東京都立あきる野学園養護学校肢体不自由教育部門中学部で実施されました。

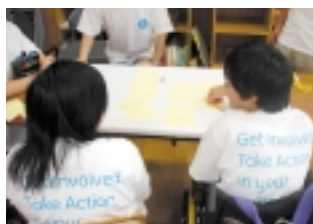
このプログラムのここがポイント!

一日で完結するプログラム

大まかな授業の流れは、次のようになっています。

- 【発見タイム】地域の課題を探索・発見する
- 【作戦タイム】作戦会議開始
- 【発明タイム】発見した課題の解決方法を考える
- 【発表タイム】チームごとの発表とまとめ

給食は、GEスタッフと一緒に、みんなでいろいろなことを話しながら楽しく食べます。



想像を形にする力『発明』をサポート

【作戦タイム】では、近隣を調査して気付いたことを、付箋紙に次々書いていきます。5名の生徒達の目線から見て感じた意見は、30個以上ありました。「雨が降ると、車椅子だと困る。雨よけのカバーを付けたい。」「段差での振動をなくすために、車椅子のタイヤをキャタピラタイヤにできるといい。」など、なかなか気付かないことも数多くありました。模造紙に貼り付けた付箋紙をグループ分けし、その中から、一番解決したい題材を選び、解決するための「発明」を考えます。生徒達が発明したのは、「バリアフリー・あきる野」と名付けたボタン一つで何でもできるお年寄りにもやさしい多機能車椅子です。

今回は、生徒一人にGEスタッフ一人が付いています。生徒の考えを引き出すことがとてもスムーズにでき、一人一人のアイデアを次々に「発明」につなげることができていました。生徒達とGEスタッフはすぐに打ち解け、みんなが笑顔で意見を出し合っています。和やかな雰囲気の中、授業は流れるように進んでいきます。

生徒だけのプレゼンテーション

いよいよ「発明品」の発表です。校長先生・副校長先生も駆けつけ、生徒達の意欲も高まっています。挨拶、自分達のチーム名の発表と練習した成果が現れ、落ち着いて堂々と話すことができています。

最後に会場の皆さんからの質疑を受けました。「たくさんの素晴らしい機能がついていますが、値段も高いでしょうね。いくらで売るのですか?」という質問には、すかさず「現在、考え中です。」と答えるなど、対応も上手でした。また、校長先生からほめていただいた時の生徒達の顔は、とびきりの笑顔でした。

GE 広報部 鏑田理絵さんに、お話を伺いました

GEでは、GEボランティア=社員全員という考えのもと、社員自らが企画し、地域の清掃活動、養護施設に住む子供たちのためのプロジェクトなど、私達が日々暮らし、生活する地域社会に貢献するために様々な活動を行っています。

「地域に役立つ発明家になろうプロジェクト」のプログラムでは、まず地域社会の課題を発見するため、近隣を散策します。その後、課題を検討し、それを解決するための発明を試みます。最後に、自分達の発明をプレゼンテーションします。社員は、日常的に実践している問題解決手法や議事進行などのビジネスコミュニケーションスキルを活用して、子供たちの考えを引き出し、グループディスカッションを通じて発見を形にし、プレゼンテーションとして発表するプロセスをサポートします。児童・生徒5~6人に対して、社員が2~3人つくようにしています。

今年で5年目となるこのプロジェクトですが、養護学校としては初めての開催でした。あきる野学園養護学校の池田敬史校長先生や東京ボランティア・市民活動センターの河村暁子さんの御理解・御協力をいただき、実施することができました。生徒さん達が今日の授業を通して、自分のいろんな可能性に気付く少しでも自信をもってくれることを願っています。みんなで知恵を出し合い、ディスカッションし、アイデアを形にしていく経験は、将来にも役立つと思います。

GE Money 新規事業担当 リーダー 大塚孝之さんに、お話を伺いました。

この発明家プロジェクトが始まったのは、2003年です。その年は6校で実施し参加社員ボランティアも150名程でしたが、今年は27校で、800名を超える社員が参加しています。約100人の運営スタッフが、小・中学校、ろう学校、養護学校でのプロジェクト実施を支えています。毎年、6・7月は「One-GEボランティア強化月間」にもなっています。

他にも、今年から都立高等学校において、英語の授業にGEスタッフが参加し、協力させていただいています。

【連絡先】

日本GE (ゼネラル・エレクトリック) 広報部 担当 鏑田
〒107-6115 東京都港区赤坂五丁目2番20号
TEL 03-3588-8938 URL www.gejapan.com